

平成二十三年年度予算について

学校法人東京理科大学理事会

本法人は、研究拠点としての役割に重点を置いた大学を目指すことを明確にし、そのため環境整備及び教育・研究環境の改善に向け、ゆとりあるキャンパス整備に取り組んでいます。このゆとりあるキャンパスの実現に向け、平成二十五年四月の開設を目指し、葛飾校舎の建設を推し進めています。平成二十三年度には、神楽坂地区既存校舎の改修を継続し、神楽坂地区の整備がさらに進むこととなります。また財務体質の強化及び将来の基盤整備をするために、新規で特定預金を予算措置することとします。

平成二十三年度予算は、これらの事業計画及び健全経営の理念に基づき、次のことを重点項目として盛り込みました。

(一) 葛飾校舎建築計画

① 葛飾校舎新築工事

(二) 神楽坂地区再構築計画

① 一・六号館外壁改修工事

② 六号館一階改修工事

③ 仮移転用賃借物件解約に伴う原状復帰費

④ 仮移転用教室等に係わる賃借料

⑤ 九段校舎賃借料

(三) 研究開発プロジェクト

〔新規〕

① 戦略的環境次世代健康科学研究基盤センター

② 先端ホログラフィ技術研究開発センター

〔継続〕

① グリーン&セーフティ研究センター

② 戦略的物理製剤学研究基盤センター

③ RNA科学総合研究センター

④ がん医療基盤科学技術研究センター

⑤ 界面科学研究センター

⑥キラルマテリアル研究センター

(四) 右記(三)を文部科学省が行う「学術研究高度化推進事業」及び「戦略的研究基盤形成支援事業」の対象経費とすることとし、研究設備整備費等補助金及び経常費補助金(特別補助)を予算措置すること。

(五) 新設の特定預金

① 減価償却引当特定預金

② 葛飾二期土地購入引当特定預金

③ 葛飾施設設備整備引当特定預金

④ 将来事業引当特定預金